

生産体制のマネジメント強化に向け
食品製造専門会社を設立

株式会社ゼンショーホールディングス（代表取締役会長兼社長：小川賢太郎）は、グループ内の製造部門を分社化し、国内14工場を統括する食品製造専門会社「株式会社GFF」を設立しました。

新会社は本年10月1日の持ち株会社制への移行による経営管理体制強化とさらなるMMD（マス・マーチャダイジング・システム）の強化の一環として、製造部門においても独立・分社化によって体制強化を図るものです。

これまでグループ本社である株式会社ゼンショーホールディングスのグループ製造本部が管理・運営していた2工場と、すき家などを運営する株式会社ゼンショーが管理・運営する12工場を合わせ、14工場を新会社が統括することになります。

新会社はグループ本社の食品安全追求本部による厳しい安全管理のもと、マネジメントの強化によって安全性と品質の向上に努めます。

新会社は12月1日に発足、2012年1月1日より各工場が新会社に移行します。

新会社名称：株式会社GFF（カブシキガイシャ ジーエフエフ）

会社設立日：2011年12月1日

所在地：東京都港区港南2-18-1

資本構成：株式会社ゼンショーホールディングス100%

代表者：代表取締役会長 小川賢太郎

（株式会社ゼンショーホールディングス代表取締役会長兼社長）

代表取締役社長 小池正昭

（前・株式会社ゼンショーホールディングス執行役員グループ製造本部長）

本件に関する問い合わせ先：

株式会社ゼンショーホールディングス

広報室